常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1、210
編集部専用 1、269

若き世代に贈る
御婚礼家具調度品
三重タンス各種
洋服タンス
ベビータンス
姫鏡台 針箱
伊東家具店
平市新川町 電四六四

明日のお天気
「今晩」北東の風曇り、時々晴
「明日」北東ないし南の風、晴れたり曇つたりから次第に曇る。
「海上」今晩、明日とも風波ある

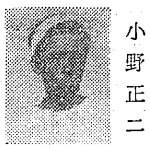
出水事故、五名絶望か

日曹赤井炭鉱 救出作業進まず

坑内に夏井川の土砂流れ込む

出水と落盤のため五名の生埋を出した平市赤井字団粉田地内日曹赤井炭鉱は昨日から引続き救出作業を続けているが、落盤にともなう土砂と泥のためはかどらず、事故発生から一昼夜以上も過ぎているので同炭鉱は閉じ込められた五名はほとんど絶望と見ている。また事故発生と同時に事故現場の上を流れている夏井川の砂丘が約二十メートルにわたつてかん没したことが判り、昨夜から消防団の協力を受けてかん没場所からの救出作業を続けているが土砂の量が多く無いに終つたという。

田制二郎


小野正二

佐藤啓吉

本田鉄四郎

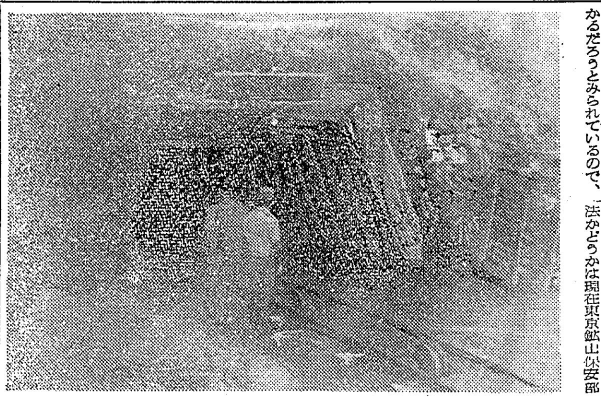
上田長二郎

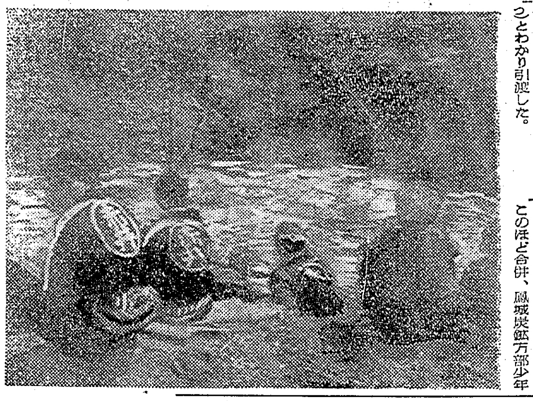
悲嘆に暮れる家族

鉱山法違反の疑いも

八日朝平市赤井字団粉田地内日曹赤井炭鉱赤井本坑の出水現場は坑口から千六百メートル奥坑内に閉じ込められた採炭夫五名は落盤点から七十メートル奥で作業をしていた。出水と同時に採炭夫の本田鉄四郎さん(三七)田制貞次郎さん(三三)佐藤啓吉さん(三七)小野正二さん(三二)上田長次郎さん(四九)らは一瞬の間に水にのまれた。同鉱業所は五十人の救護隊を繰り出して必死の救助作業に当つているが、坑道二百七十メートル（傾斜四度で坑口よりも低い）が水びたしになり同日午前十時ごろ一応水勢は弱まつたものの九日朝までに救出作業は僅か三十メートルしか進まず、残り二百五十メートルの埋没土砂を排出するまでには二、三日はかかるだろうとみられているので、中の五人は絶望とみられている。坑口には安否を気遣う家族達が集まつている。

同鉱はさる二十七年以来炭鉱不振で月産約四千トン、最近は坑道の変更で熱量も約四千カロリーに低下していた。このため夏井川底にある四千七百カロリーの良質炭層を目ざして無理な採掘をしていたとみられ、落盤のあと事故現場上の夏井川砂丘がかん没して川原には直径約十八メートルの穴があきこの分の砂が坑道に流れ込んだものとみられる。現在水はちよろちよろ流れている程度だが砂がたまつているので作業も思うようにはかどらず早くて二、三日はかかるとみられる。違法かどうかは現在東京鉱山保安部平支部で調査しているがまだわかつていない。同保安部では「今はいちはやく五人を助けることで違法かどうかはこれからです。施業案が出てなければ問題になるかもしれない」石炭局では「違法かどうかは保安部の方だから私のほうではなんともいえない。河の底を掘つてはならないということはない災害の原因を調べあとこのようなことのないようにする」





（写真は上、出水事故のあった赤井日曹坑口、下事故の原因ではないかと見られる夏井川砂丘かん没現場）

迷子の親判る

平署は七日子供の迷子を保護したが、九日北茨城市七郷町足洗農業古橋春吉さん三男崇元治ちゃん(三つ)とわかり引渡した。

イワシの水揚げ

小名浜港、ドット千貫

九日朝小名浜港魚市場にイワシ一千貫が水揚され、久方振りの漁だけに賑わいをみせた。漁相場も良く貫当り百五十円から七十円で地元の業者に引取られた。これは青森県八戸港の廻船第一成進丸が銚子沖で獲つたものである。なお当日はサメ約二百貫も水揚された。

鳳城炭鉱連補会結成

会長木場正平氏

鳳城炭鉱小田、平少年補導会は会の向上と補導の効果を高めるためこのほど合併、鳳城炭鉱方部少年連合補導会を結成、この結成記念行事として炭鉱従業員の子弟など千二百名が参加して第一回合併記念大運動会を開く。なお連合補導会と各区の新役員は次の通り。

◇会長木場正平◇副会長丹羽七郎、秋山惣一◇書記長桜井和夫◇書記細野周義◇会計安部仙一、及川政男◇会計監査吉田儀光、寺門文男、満頭護◇厚生部長菊田直良◇体育部長丹羽七郎◇文芸部長伊藤寅治◇小田一区会長半沢孝吉◇小田二区会長丹羽七郎◇小田三区会長大内好◇小田四区会長伊藤寅治◇小田五区会長桑原徳男◇小田六区会長大竹七郎◇小田七区会長佐藤今朝夫◇小田八区会長遠藤繁雄◇平坑一区会長及川政男◇平坑二区会長秋山惣一◇平坑三区会長満頭護◇平坑四区会長溝井定一

小名浜港の上屋完成

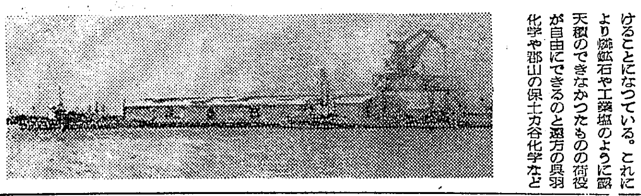
荷はベルトコンベアで入庫

六月中旬ころから使用

小名浜商港一万トン岸壁に県が建築中だつた上屋は七日完成。今月中にクレーンの取付を終り、アメリカのフロリダから初輸入する燐鉱石四千トンを積んで六月下旬に入港する一万トン級貨物船、神戸港所属の明徳丸（船長ほか百三十八人乗組）の荷役から使用する予定でいる。

同工事は昨年十一月一日に平市の加地和組が五千百六十九万四千円で請負い、六月一杯を完工の予定で着工したが、昼夜兼行の突貫工事で予定よりも約二カ月も早く完成を見たもの。基礎を鉄筋コンクリート造り、鉄骨構造アーチ型の二階造り。建坪は階下が二千六百二十五平方メートル、階上が百二十五平方メートルの広大なものである。さらに屋根はタテ六メートル、ヨコ五メートルの天窓が十カ所あつて荷役のときはベルトコンベア付クレーンで天窓から入庫、積荷をするという新しい型の上屋である。

なおクレーンは五月中にベルトコンベア付の六トン大型を取付けることになつている。これにより燐鉱石や工業塩のように露天積のできなかつたものの荷役が自由にできるのと遠方の呉羽化学や郡山の保土ケ谷化学などが一たん上屋に入れて少量ずつ工場まで運べるという便利さから同港利用が増えることになると関係者を喜ばしている。この第一回目の利用を六月下旬に入港する明徳丸（一万九百トン）がフロリダから日本水素と呉羽化学が輸入した燐鉱石それぞれ二千トンをさつそく入庫、利用することになつている。



【写真は一万トン岸壁に完成した上屋】

修学旅行のしおり作成

内郷市教委

内郷市教育委員会は九日の市内小中学校修学旅行にあたり三十ページからなる「修学旅行のしおり」を作成、各学校に配布した。中の内容は旅行の注意や沿線車中見学として常磐線各駅が記されており駅々の名所、由来などが絵によつてあらわされている。一番最後のページには「右は本校修学旅行の児童たることを証明する」という自分証明書がついている。

平めん羊組合 木幡村視察

平緬羊組合の組合員約五十人は十一日安達郡木幡村の緬羊飼育状況などについて視察する。

列車転覆の実地検証

急行北上 公判のヤマ

昨年五月十七日夜常磐線大野—長塚間で負傷者四十二人を出した急行〝北上号〟列車転覆事件の第三回公判は九日午前十時から梶村裁判長、青木検事立合で実地検証が行われ、桜がはづされた原因、当時の状況調査などが行われた。なおきようの実地検証は次の公判のヤマになるものとみられる。

勿来、四棟焼く

子供の火遊びから

八日午後三時三十分ごろ勿来市植田仁井田町字寺前農業田子金光さん(六四)方の納屋から出火、非住家三棟、一三二・五坪を全焼したほか同住家一棟二十八坪が半焼した。原因は勿来署で調べているが、田子さんの孫(七つ)と友達のAちゃん(七つ)が納屋でマッチをすつて遊んでいるうちに燃え移つたもので、損害は六十七万四千円。

アメリカシロヒトリ撲滅に乗出す

平市農務、五班に別れ

緑樹の害虫アメリカシロヒトリの完全撲滅を期そうと平市農務課、石城経済駐在員室、平地区農業改良指導所、石城林務駐在員室、平市共済組合などの全職員約百人が五班にわかれて六月から駆除を実施することになり、九月までには完全撲滅する予定。アメリカシロヒトリは柿、柳、プラタナス、桑などを食害、一匹で七、八百個を産卵する繁殖の旺盛なもので、昨年横浜防疫所や県が大々的な防除を実施したが、平市の場合などは今年の発生が予想されているため一化期のうちに撲滅しようと五班の防除班が六月から九月まで調査して捕殺することになつた。

観測船小名浜港に寄港

海上保安庁水路部の観測船、海洋丸（四百トン）が十日午前八時ごろ小名浜港に入港する。水路水測中寄港するもので十三日に出発する予定。

平児相に多くの慰問品

平児童相談所に続々と慰問品が贈られている。▽三日内郷市前田婦人会級職員主婦の会が現金千円を贈つた。▽四日磐女生が名も告げずに一円玉を集めた五百八円寄贈▽五日平市五丁目荒昭夫、菅木政一の両君が雑誌六十五冊を贈つた▽平市五丁目佐藤ボーキ商会店員渡辺和雄さん(三四)がズツク靴十足を贈つた。

平木材市場臨時総会

平木材市場設立臨時総会は十一日午後六時から田町平理、美容学院で開き、定かんなどについて協議引続き六月一日に設立総会を開き発足する。なお市場は鎌田町猪狩専用ホールわきの一千坪が決つている。

平社体指導員会

平市社会体育指導員委員会は十二日午後三時から市公民館で開き、三十三年度行事について打合せる。

勿来一中運動会

勿来市立第一中学校（校長佐川武夫氏）では十一日午前九時から市内のトツプを切つて運動会を開く。

赤痢保菌者

平市下荒川平養老園の入園者中野リノさん(六九)は九日保菌者で隔離されたが、中野さんはこれで二度目である。

体操まつり

七千人が参加

平市営グラウンド

平市教育委員会主催の「日本体操祭」が六月六日午後三時から平市営グラウンドで盛大に開かれる。参加は幼稚園、小中学生、民謡愛好会、婦人会など約七千人であるが、祭は七、八の両日平市で開く第四回県高校体育大会陸上競技の歓迎をかねている。なお種目などについてはさらに打合せ会を開き決める。

春の歌謡大会

内郷市春の歌謡大会は八日午後一時と六時の二回にわたり同市浅野記念館で行われ、人気歌手フランク永井一行三十名に場内われんばかりの喝采をあびた。

温泉神社の祭礼賑やか

常磐市湯本三函温泉神社祭礼は七八の両日同境内でにぎやかに行われた。今年から七十万円と二十万円で新しく購入した大小二つのみこしが消防団、街の子供達でかつがれたほか、表町青年団らによる芸者連の踊が行われ、夜は数百発の打上げ花火で夜空をかざつた。

原、渡辺の激励会

アジア大会 重量挙日本代表

アジア大会に日本代表として参加する重量挙選手ミドル級原啓雄(三三)ヘビーライト級渡辺昌宰(三四)二選手の激励会は八日午後六時半から平市のサロン二階で行われた。二選手は郡県重量挙協会長、遠藤監督らと共に昨年十二月から別府、清水、東京で合宿練習を続けてきたが、コンディションもよく世界の強敵イラン、韓国を相手にしても二位までくい込む自信があると語つていた。なお結団式は十二日東京体育館で行われる。

吾が青春の想い出

じやんがら踊りの楽しさ

西山徳一

私の青春の思出は今から三十余年前の日本放送協会による全国郷土芸術のラジオ放送であつた。

私の友人N君が読売新聞記者を勤めておつた当時ラジオ版の発刊により、同社の後援によつて石城の民謡とじやんがら念仏を東京愛宕山放送局から放送し、石城の郷土芸術として全国に照会したのだがこれが始めてであつたと思う。近時石城のじやんがら念仏が全国的に宣伝され珍らしい郷土の芸術として都会人に、或いは芸能人に歓迎を受けていることは誠に喜びに堪えないが、当時ラジオが吾が四倉町に三、四台位しかなかつたし東都においてすら大商店の前に集つてラジオを聞いておつた時代であつたので、当時を追想すると転た今昔の感に堪えないものがある。

時は大正十五年八月大野青年団員十一名、私が団長として経費全額新聞社負担（一人の経費拾円で充分）で決行致したのであつたが、それ迄には種々なる問題が起つた。今とは異つて当時全国放送となると人物の考査民謡の歌詞の厳選、芸術の由来を新聞に掲載するのでこれ等の資料の蒐集に苦心したものだ。じやんがら念仏の起りであるという祐天上人の関係の深い上仁井最勝院や、お寺の和尚さんについて研究し老人などに教えられて漸くまとめたが青年団の事業として出演者を選衡することになり小学校の講堂を借りて予選会を開いて決定したのであるが当時村譜であるK氏から念仏踊りを神聖な学校でやるとは不都合だと学校長に抗議があり非常に迷惑したが学校長は八幡猛蔵先生で非常に青年運動に理解の深い方だつたがそれらのいきさつがあつて後で内郷の御厩の小学校長に転任となつた。

如何に当時の村譜が無理解であつたことがうかがわれる。吾々代表が二泊三日の予定で検舞に乗り込むこととなり羽織はかまの姿で上京したが在郷の郷友会の方々が日本青年会館に盛大な歓迎会が催された。当時の学習院の教授で今上皇后陛下に教鞭をとられたと云う。鈴木元美先生、文部省社会教育官であつた宮本金七先生ら郷土出身の名士五十名が集り会館の広間で盛に念踊りをやつて郷土色を豊にされた。その時の宴会は西洋料理で経験のない吾々青年には困つたが側の人のすることをまねて飲食をしたことはほんとうに滑稽でした。放送は午後の四時で放送局から車で迎えに来てくれたが案内の人の話ではこの車には大臣も乗るのだと聞かされて驚いたことが記憶している。放送は上出来であつたので明日の新聞に写真が数々と掲載され各方面から出演の交渉があつたが、今のような観光宣伝とは全く考え方が異つておつたので拒絶して予定通り帰郷した。（四倉町助役）

夏を呼ぶ

うちわつくり盛ん

矢車の音とともに〝うちわ〟つくりが盛ん…いま平市内にある五軒のうちわ屋さんの店先きはシーズンを前に商店の名入れうちわつくりに汗だく。仕入れた材料にネーム刷り、紙はりと総仕上げ、出荷までは戦場のような忙しさ。景気、不景気にかかわらず〝うちわ〟つくりは年中行事ですからね……と店の話。ともかく〝うちわ〟つくりは一足先きに夏の涼風を運んでくる。

（写真、うちわつくりに忙しい店先き＝平市山久にて）

銘菓 六段最中 平凡

料亭 小富 電二〇二番

宝石の毛糸
ダイヤモンド毛糸
卸部 電354
小売部 電41
平銀座 ハシモトヤ糸店

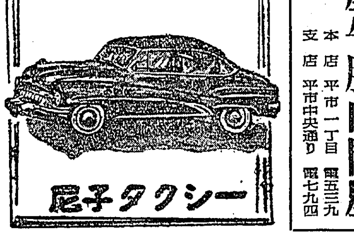
ラジオ月賦
三幸電気部
平三電506

あなたも僕も
缶入ジュース
けい帯に便利でコップもいらずそのまゝ使用出来る重宝な缶ジユースは修学旅行にピクニツクに無くてならないものとなりました。
○羽衣オレンジジュース 三〇円
○明治 〃 三五円
○野崎パイン 三五円
土陽特売ビタミン昆布 百匁七円
小名浜 平市
藤越

東宝
絶讃！前売中！
東宝スコープ総天然色 稲垣浩監督
三船敏郎・高峰秀子
無法松の一生
14日封切
同時上映 東宝スコープ 弥次喜多道中記
2週間上映
民劇

御礼の心をこめた贈物
時計
眼鏡
万年筆
指輪
ラジオ
★時計の検査には
★電気タイム グラフアー使用
平指定商加盟店
山崎時計店
平市五丁目 電九九一

栄養満点な！
美味第一経済的にも
神戸特選霜降牛肉が
一番お徳用です！
鎌倉ハム各種特約店
綠屋牛豚肉問屋
本店 平市一丁目 電五三九
支店 平市中央通り 電七九四



貸切の御用命は
電話 640番
尼子タクシー

皮膚科 性病科
矢吹医院
平市古鍛冶町 電(平)一一九三

結婚式 披露宴にどうぞ
旅館 とし川
平市田町 電一六二

きそばと寿司宴会場の 酒菜庵
電171

新装開店
赤と黒の雰囲気
おちついたお店
45 バー かぶ
午後四時開店
粗品進呈
平二丁目（公会堂通り）

道徳教育試案まとまる

平市内中学校　今月中旬から実施

平市学校教育研究協議会の中学校部は市内の七校から代表一名を出し中学校道徳指導計画を二カ月間にわたり検討を加えていたが、このほど試案がまとまつたので五月中旬から実施することになつた。試案は一年から三年までに分れ道徳態度と実践意欲が主となつている。また小学校の道徳教育方針も決つた。

働く喜び、公共心　常識内の指導に重点

◆中学校◇一年生＝①スポーツマンシップ②責任感③日常の礼儀作法④公共々心⑤正義感⑥働く喜び⑦私の尊敬する人⑧社会生活のエチケット⑨愛校心⑩友人関係⑪感謝と奉仕の心◇二年生＝①国民の祝日について②としよりへの感謝③親の言い分、子の言い分④友情⑤男女共学の在り方⑥合理的な物の考え方⑦生活の工夫◇三学年＝①私達の一生と進路②心の健康③日本人の国民性とよりよい社会人になるには④判断と行動⑤真実に生きた人人と人間の尊さ⑥人生の試練◆小学校◇低学年＝①学校生活を楽しくさせよ②あいさつ、返事をよくさせよ③なかよくさせる④道草をくわない⑤あぶない道は通らない⑥早寝早起き◇中学年＝①教室をきれいにする②学級園の手入れ③きちんとした身なり④家のお手伝⑤交通の規則と遊び場所⑥身体検査と各自の成長⑦給食の準備◇高学年＝①遊びと勉強②友達のあやまち③国の祝日④男女の協力⑤農繁期の手伝⑥係りと仕事⑦よい習慣と悪い習慣⑧修学旅行と小遣⑨最近の出来事。

磐農の田植は来月初旬

福島県立磐城農業高等学校（校長関泰平氏）では四月中旬、保温折衷苗代を育成していたが例年より数日早い五月五、六日には田植を出来る見通しがついたので水田一町一反歩の耕作に実習生は大童。

磐城小中学校長会役員　会長に菱沼氏

磐城市内小中学校長会の役員は次のように決つた。

◇会長…菱沼儀（小名浜一中）◇副会長…安島倉蔵（泉小）◇会計…根本清秀（小名浜三小）

魚釣代決る　年間一本釣三百円

夏井川漁協

夏井川漁業協同組合総会は八日午後一時から平市公会堂で開き、事業計画や入漁料などについて協議することになつた。三十三年度事業計画と入漁料は次の通り。

◆事業＝▽ウグイ百貫目放流、川前、小野新町支部▽鮒百貫目四倉支部▽鯉五十貫◆入漁料▽組合員＝年間一本釣三〇〇、地曳網一、五〇〇、四ツ手網一、五〇〇、投網一、〇〇〇、鮎釣二〇〇、うなぎかき漁業二〇〇、ず或はドウ一、〇〇〇、ささ釣一、〇〇〇、しじみ五〇〇▽組合員外＝一本釣年間五〇〇、一日三〇子供年間二〇〇、一日二〇、四ツ手網年間三、〇〇〇、投網年間三〇〇〇、一日三〇〇鮎釣年間四〇〇、うなぎかき漁業五〇〇、ず或はドウ二、五〇〇、ささ釣二、〇〇〇しじみ年間一、〇〇〇、一日二〇。

農業労務者募集　職安植田出張所

平職安植田出張所（所長羽生吉雄氏）は失業者を緩和するため、期節労務者を募集している。同安定所では毎年埼玉県方面に労務者を送り込んでいたが、仕事に忠実である、期間一杯まで働いてくれるなど受入者側の評判もよいので、今期も是非と望まれ行うことになつたもの。仕事の種類は麦刈り、田植で七月上旬まで。給料は一日男三三〇円、女三一〇円となつており、十八才から四十五才までの人で現在農業に従事している人となつているが未経験者でもよい。休日は雇用期間十五日につき一日で日給の六割の賃金が支給されることになつている。また全期間働いた人には三等往復実費が支給され、期間の半分を働いた人には半額が支給されることになつている。なお申込場所は同安定所又は市役所となつており応募者は五〇名を予想されている。

農村青年研究集会への苦言と要望　②

大村哲也

グループの話し合い

第一班、これからの常磐市の百姓はどうすればよいか。

一、水田裏作により家畜の導入と飼料の自給を計る。

一、養豚、養鶏を盛んにする。

一、耕運機など機械力を導入し作業の能率化を計る。

一、協同作業により農繁期の季節労働者をへらし経費を少くする。

一、椎茸等の副業をとり入れる。

第二班、青年会資金をどうして作るか。

一、会費値上、一時に徴収すると会員の負担が大きくなるから分割払にする。

一、共同購入、日常使うもので消費の速いもの（軍手、地下足袋等）を買う。

一、共同奉仕作業、作業しやすい様に分担を考える。

一、講習会等を行い出来たものを売る。俵あみ、手芸講習など

結局、会費の値上より、労働奉仕により資金を得る方が会員の自覚、熱意を盛り上げる点からもよい。

第三班、農村では何故恋愛結婚が成立しないか。

一、若い人に対する周囲の人の理解不足、農村はとかく口がうるさい。

一、成立しない訳ではないが、数が少い。

全体討議

一、青年会員間で恋愛が芽生えた場合それを育てあげるようにしなければならぬ。

一、女の人は時に恋愛を道徳的にいけないものだと考えがちだ

一、結婚問題は親にまかせ勝だつたが、その人の一生の問題であるから、世間体にこだわらず自分の考えを主張する。

恋愛結婚にしても交際期間の長い方がうまく行つている。

第四班これからの青年会はどんな行事をしあげていくか。

一、社会奉仕的なもの。

今迄は労働面の行事が多かつたが、これからは啓蒙的な調査等をやつた方がよい。◇親子座談会を開き親と子の立場を理解し合う。◇部落新聞を作る。◇環境衛生に努力する。◇坪刈。苗代品評会を行う。

二、レクリエーション的なもの

現在までXマスパーテイ、ハイキング、キャンプなどをしたがこれからはコーラス等を取り入れて会合のあと皆で歌うのも有意義である。ともかく行事後には必ず娯楽を入れることが必要だ。

三、政策的なもの。

市会傍聴、農事講習会、映画教室を開く。料理、生花講習、その他自主的なもの。

四、他の青年会との交歓会を大いにやる。全体討議、部落の世論をまきおこすような又啓蒙的な事業が現在は割に少い。

第五班、親と子の考え方のずれをどうしてなくするか。

一般的に親の考えは古く、我々青年会員の考えはハデである。このずれをなくすには常に親と話し合い、若い者の立場を理解してもらう。又自分の考えが良いと思つたらあくまで実行にうつして成果を上げるようにする

全体討議

大人にしても迷信、因習を信じているわけではないが、廃止した場合世間からどうこう云われているのを恐れている。その様な社会をつくり上げることが先決だ。

第六班、青年会の役員には何故なりたくないか。

一、会員の自覚、努力が足りないので役員の負担が大きい。

◇リーダーが仲間のつながりを強める。

◇職業による差をなくす様努力する。

二、親の理解が必要

第三者が当人の親に話しかけて理解して貰う。又自分から親に理解される様な態度を示す。

三、金銭関係の負担が大きいからこれを少くする。

四、自分の仕事がおろそかになりがちだから職務の分担を計ること。

全体討議

青年会の現役員の立場からは、役員になると確かに負担は大きくなるが、色々のことを身につけられるので、青年の一過程として、選ばれた場合は引き受けるべきだ。しかし組織の面を良く考えて役員の負担を少くする様にもつて行かねばならない。

磐城

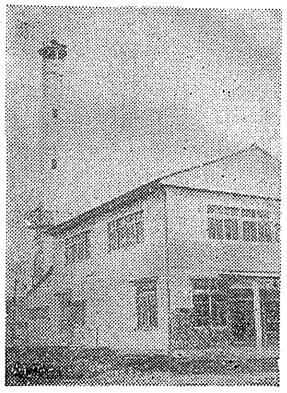
県下一の望楼完成

ハマツ子名物にと頭いたむ

磐城市南君カ塚地内に〝陸の燈台〟ならぬ市消防署の望楼が完成。しかも市内で一番高いと気の早い浜つ子は市の名物にしようと宣伝文句に頭をひねつている。

これは同市消防署庁舎の新築とあわせて建設したもので、去る二月下旬に東京の鈴木工業が工費六百四十万円（庁舎含む）で着工、七日完成した。

望楼は高さ二十七メートル（展望台まで二四・三〇メートル）で磐城市内で一番高い建造物となつたほか鉄筋コンクリート造りでは県下一。この望楼の上に十五馬力のサイレン（これまでのは三馬力）を備え、文字通り大小名浜港を控え発展途上の磐城市にふさわしい消防施設となつた。庁舎のほうは二階建木造モルタル、鉄筋造りの車庫を含めて建坪延百五十五坪。なお旧庁舎からの移転は十六日に行なう。



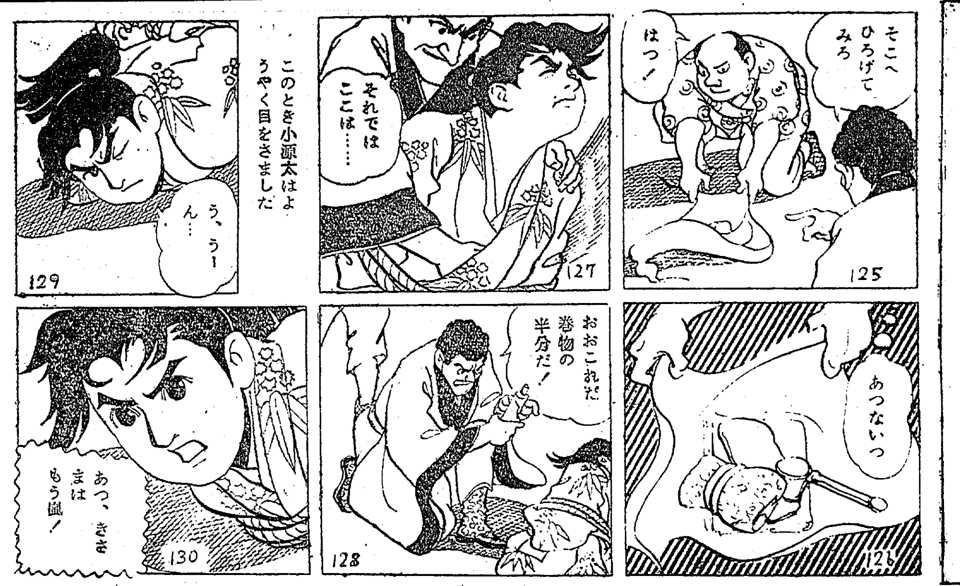
（写真、新名物の望楼と新庁舎）

時代絵物語

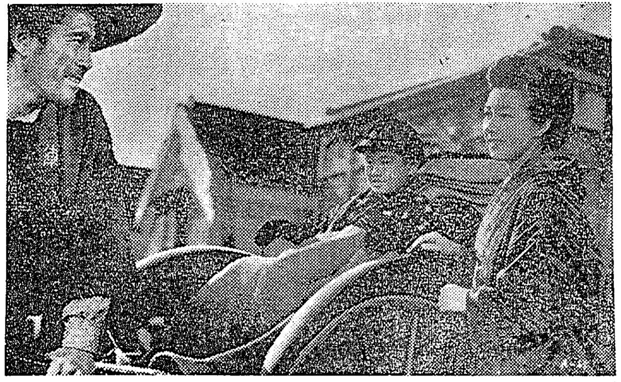
阿蘇の小源太

南村喬

【26】


125
そこへひろげてみろ
はつ！
126
あつないつ
127
それではここは……
128
おおこれだ巻物の半分だ！
129
このとき小源太はようやく目をさました
う、うーん…
130
あつ、きさまはもう嵐！

☆☆映画☆☆



無法松の一生

或男の痛快な生涯描く

三船絶妙の名演技　万人の胸に愛の灯ともす

（物語）明治三十年の初秋—九州小倉の町には人力車夫は芝居小屋の木戸御免という習慣があつた。或る日、常磐座で木戸を突かれた松五郎は、その腹いせに同僚の熊吉とマス席に鍋・七輪を持ち込んでにんにくを焚いた。場内はたちまち修羅場と化したが、仲裁に入つた結城親分に松五郎は「俺が悪かつた」とさつぱり詫びた。手のつけられない向う見ずではあるが、竹を割つたような無垢の心と愛すべき侠気を持つた男—松五郎はそういう男であつた。

日露戦争の勝利も忘れられぬ頃、松五郎は稼業の途すがら木から落ちて足を痛めた少年を救つた。少年は吉岡大尉の一粒種、敏雄であつた。それが縁となつて彼は親しく吉岡家に出入するようになつた。小倉へ墓参に帰省した、凱旋将軍奥大将を車に乗せ、お前え呼ばわりをして周囲の人々の顔色を失わせた松五郎の豪傑ぶりを知る大尉に可愛がられ、酒の相手もした。酔えば朗々たる美声で追分を唄つた。しかし、良子夫人が美しい姿を見せると、なぜか子供のように赤くなつて唄うのをやめた。大尉は演習で雨に打たれた風邪がもとで急逝した。残された夫人と敏雄は何よりも松五郎を頼りにした。「どうかこの子を鍛えてやつて下さい」若き未亡人の一言は荒れるにまかせた松五郎の心を深く衝いた。

それからの松五郎は敏雄の良き遊び相手ともなり、淋しい母子の力となつた。小倉工業の運動会には青年と一緒に飛走して引込み勝ちの敏雄の心を躍らせた。敏雄と一緒に豆をまき、一緒に鯉のぼりを上げた。敏雄の小学校へもついて行つた。継母の手に育ち、嘗て愛情というものすら知らなかつた天涯孤独の松五郎にとつて、それはどんなにか幸福であり、生き甲斐を感じさせたか知れなかつた。そのなごやかな歳月のうちに世は明治から大正に変つた。敏雄は小倉中学校の四年生になつた。かねてもつれていた師範学校の生徒との間に血闘さわぎが起つた。夫人から敏雄もその仲間に入つていることを聞き知り、現場へ駈けつけた松五郎は、敏雄が逃げてくるのを見つけて思わず我を忘れた。往年の無法松に返つてしや二無二暴れまわつた。青島陥落祝の提灯が赤く続いていた。敏雄は成人した。高等学校の学生となつて小倉を離れていつた松五郎は愛するものを奪われたような空虚なものを感じた。寂しさはめつきり彼を歳とらせた。永い間忘れていた酒を求め、昔馴染の居酒屋に出入りするようになつた。その居酒屋でかつての同僚熊吉から嫁を貰えと迫られ「俺の女房はこれ」と指さしたポスターの美人画が良子夫人に見えた。ぬぐえどもぬぐえどもその幻影は瞼から消え去らなかつた。

大正六年の祇園祭りが来た。熊本にいた敏雄は夏休みを利用して、その祇園太鼓を聴きたいという先生を伴つて帰省した。しかし今は本式の祇園太鼓を打つものは居なかつた。案内役の松五郎は失望した先生のために自ら撥を取つた。彼の老いたる血は太鼓とともに躍つた。離れ行く敏雄への哀愁と、打ち明ける術さえ知らぬ良子夫人への慕情と復雑な想いをこめて乱れ打つ太鼓の音は、若き日の情熱をかり立てた。

その妙技は聞く者を感歎せしめた「あれが本当の祇園太鼓だ」というささやきが町から町へと流れて行つた。

数日後、松五郎は、ひよう然と吉岡家を訪れた。何か改まつた風にきちんと良子夫人に対座した。伏せた眼から大きな涙がポツリと落ちた。「奥さんおれの心は汚い」急に夫人の前に平伏した彼は風のように去つて行つた。それ以来、松五郎は夫人の前から姿を消した。雪のしんしんと降る日、かつて敏雄の通つた小学校の庭に、身も心も凍つた松五郎は笑いさえたたえて眠つていた。残された柳行李の中には、吉岡家からもらつた祝儀の品々が手もつけられずにあつた。その奥底に、敏雄と夫人あての貯金帳が大事に仕舞われていた。良子夫人は深い嗚咽とともに冷い亡きがらに取りすがつた。彼、松五郎は死んで始めて良子夫人に抱かれたのであつた。

（解説）「無法松」とあだ名された暴れん坊の人力車夫が、一家の支柱を失つた軍人の未亡人と子供に捧げた美しい愛情を、東宝スコープ・アグファカラー総天然色で描く破天荒の豪華大作です。岩下俊作の原作から故伊丹万作と稲垣浩が脚色、稲垣浩自身が全情熱を傾けて演出に当つています。出演者は、主演男女優賞に輝く三船敏郎と高峰秀子が初の本格的顔合せで、それぞれ松五郎、良子夫人に扮して演を競うほか、笠智衆、多々良純、有島一郎、宮口精二、田中春男、左卜全などの芸達者がずらり顔を揃えています。なお敏雄の少年時代には松本薫、中、高校時代には笠原健司が抜てきされています。製作陣も、撮影の山田一夫をはじめ美術・植田寛、録音・西川善男、照明・猪原一郎、音楽・団伊玖磨と精鋭揃い、製作は「地球防衛軍」「双龍秘剣」の田中友幸です。

今晩のラジオ

◆NHK（第一）
七、三〇　花の星座
八、一五　放送劇
九、〇五　ニュース解説
九、一五　即興劇場
九、四〇　時の動き
一〇、一五　浪曲
一一、一〇　人さまざま

◆ラジオ福島
七、三〇　エンゼルタイム
八、〇〇　素人歌合戦
九、〇〇　オームの歌くらべ
九、三〇　お楽しみ演芸
一〇、〇五　浪曲
一〇、三五　ガイドタイム

◆NHKテレビ
七、三〇　花の星座
八、一五　映画
八、四五　テレビ劇場
九、三〇　日本の芸能
一〇、一五　ニュースの焦点

今晩の映画

◆内郷
▼綴映劇　十三日迄
六、三〇　夫婦百景
七、三〇　黒い河
夢のぼんこん
▼第二いわき　十日迄
六、三〇　女であること
八、〇〇　家内安全大会
九、〇〇　空とぶ若武者
▼世界館　十三日迄　電[illegible]
七、二九　白いジープのパトロール
八、三四　愛河
▼東映劇場　十三日迄　電[illegible]
七、〇四　風と女と旅鴉
八、四八　恋愛自由型
▼民劇　十三日迄　電[illegible]
六、三〇　強情親爺とドレミハ娘
七、三四　サラリーマン出世太閤記
▼ひかり座　十二日迄　電[illegible]
七、〇〇　キャンベル渓谷の激闘
八、三五　殿方ご免遊ばせ
▼聚楽館　十二日迄　電[illegible]
六、三〇　崖
八、四五　成功の甘き香り
▲平館　十三日迄　電[illegible]
七、〇〇　若い広場
八、三〇　二等兵物語
▼平文化ニュース　十三日まで
ニュース　マンガ
真昼の暗黒

◆植田
▼菊田館　（十三日迄）
白狐二刀流
最高殊勲の巻
白い炎
▼植田館　九日迄
悲しみは女だけに
青空娘
江戸つ子祭

◆小名浜
▼金星座　十三日迄
日日の背信
江戸群盗伝
色競べ五人女

◆四倉
▼国際劇場　十日迄
六、三〇　十三の魔王
八、〇〇　新ぺんじやこう猫
▼海飛座　九日迄
六、三〇　恋して愛して喧嘩して
七、三〇　怪星人の魔城
八、三〇　初恋物語
▼東宝　九日迄
六、三〇　怪星人の魔城
七、三〇　初恋物語
八、三〇　恋して愛して喧嘩して

▼国際　十三日迄
のるかそるか　美しき哀愁
おとらさんのホームラン
▼銀星座　十二日迄
女はそれを我慢できない
親分　ヤキ族の太鼓
▽小名浜東映　六日迄
風と女と旅鴉
非常線
ひぼたん肌
▽磐城座
勝利者　十三日迄
ジエット機M7号
凸凹フランケンシュタインの巻

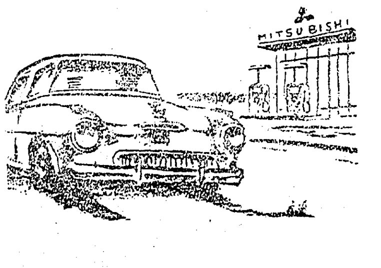
旅館　大富
平市四丁目本局裏通り
電話三〇九八

佛具
平市新川町
橋本屋

◈前売開始◈

陽のあたる坂道
新しい世代に生る石原裕次郎を暖い眼で見る巨匠田坂具隆異生の名作
石原裕次郎
北原三枝
芦川いづみ
小高雄二
大人　一〇〇円
当日　一二〇円
前売券は数に制限がありますからお早めにお求め下さい。
前売所
一丁目　金沢屋
二丁目　キクヤ楽器
四丁目　マルトモ
五丁目　金光堂
駅前　村山書店
平館

Super GASOLINE



一年365日……
24時間無休……
常磐菱油
内郷市御台境　TEL2146

特選　牛・豚・肉（福島ハム製品）ハム・ベーコン・ソーセージ
の御用命は　電1726　イチバンナジム
★迅速配達の店★　広越肉店　平市田町10

銘菓　六段最中
平名物
福島県土産品の品評会に於て第一等の県知事賞を授与されましたこれ偏に各位の御引立の賜と御礼申上げます
六段羊羹
平駅前
六段本舗　平凡
電509

磨かれた水の
マルサのプレンソーダー
瓶付　1本20円
急募
男女工員
数名
委細面談
マルサ
平市古鍛冶町　電374

募集
一、男子バーテン見習　十七、八才位
一、女子レヂスター　一名
平市新田町通り
喫茶
バー
峠
TEL 245